======================================================================

\*\* 日本学術会議ニュース・メール　\*\*　No.621 \*\*　2018/1/12

======================================================================

■--------------------------------------------------------------------

【開催案内】

公開シンポジウム 「第１回フューチャー・デザイン・ワークショップ」

---------------------------------------------------------------------■

◆日　時：2018年1月27日（土）12:30-18:30

　　　　　2018年1月28日（日） 8:30-14:40

◆場　所：総合地球環境学研究所（京都市北区上賀茂本山457 番地4）

◆主　催：日本学術会議経済学委員会・環境学委員会合同フューチャー・デザ

イン分科会、大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境

学研究所、高知工科大学フューチャー・デザイン研究所

◆参加費：無料

◆申込み先：総合地球環境学研究所　[iwasaki@chikyu.ac.jp](mailto:iwasaki@chikyu.ac.jp) （担当・岩崎）

◆開催趣旨：

　私たちの社会の仕組みの二つの柱は市場と民主制です。市場は「将来世代を

考えて資源を配分する仕組み」ではありません。というのは、将来世代は存在

しないので、残して欲しいものがあってもそれを市場で表明できないからです。

さらには、民主制も、今の人々の利益を実現する仕組みであり、「将来世代を

取り込む仕組み」ではありません。選挙で遠い将来の人々にとって良い政策を

提示したところで、その候補者は当選しないでしょう。つまり、私たちの社会

の仕組みは将来世代の可能性を惜しみなく奪っているのです。

それではどのような仕組みを考えればよいのでしょうか。「今の利得がたとえ

減るとしても、これが将来世代を豊かにするのなら、この意思決定・行動その

ものがヒトをより幸福にする」というヒトの性質を「将来可能性」と呼びまし

ょう。将来可能性を生む社会の仕組みのデザインとその実践を通じて、市場と

民主制を変革する新たな社会の構築を目指すのがフューチャー・デザインです。

フューチャー・デザイン研究を開始した研究者の初めての会合が今回のフュー

チャー・デザイン・ワークショップです。

◆講演プログラム等、詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/258-s-1-2.pdf>

■--------------------------------------------------------------------

【国立国会図書館からの御案内】

国立国会図書館支部図書館制度創設70周年記念

国際シンポジウム「イノベーションと公共部門の役割」

---------------------------------------------------------------------■

　国立国会図書館は、立法府に属する国立図書館として、支部図書館制度の下

で資料・情報の側面から行政・司法部門を支援しています。国立図書館がこの

ように各部門に置かれた支部図書館と連携して立法、行政、司法の三権へのサ

ービス提供を可能とする制度は、世界的にも例がありません。また支部図書館

制度は、行政・司法部門から生み出される情報を、国立国会図書館への納本を

通じて公衆に提供する重要な役割も担ってきました。

　平成30年、支部図書館制度が国立国会図書館の開館とともに70周年を迎え

ます。この機会に、現代社会における公共部門の役割について、イノベーショ

ンにおける官民の境界を超えた相互作用、責任ある研究・イノベーション（RRI）、

イノベーションをめぐる政治経済といった視点から、藤垣裕子東京大学教授、

柳川範之同教授ほか、海外からも第一線の研究者をお招きし、米国、EU（欧州

連合）、北欧の経験も踏まえながら議論します。

　英日同時通訳付き、入場料無料です。ぜひご参加ください。

■日時

平成30年3月1日（木）14時〜17時（13時30分開場）

■会場

国立国会図書館東京本館　新館講堂（千代田区永田町1-10-1）

■プログラム

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/20180301symposium.html>

■参加費

無料

■申込み方法

国立国会図書館ホームページの参加フォームからお申込みください

<http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/20180301symposium.html>

　※フォームでのお申し込みは2月9日（金）17時まで。

　　2月10日（土）以降は、件名を「3/1国際シンポジウム申込」とし

(1)お名前・お名前のヨミ、(2)ご連絡先、(3)その他（登壇者への御質問等ござ

いましたら御記載ください。パネルディスカッションの参考といたします。）

をご記入の上、[lecture@ndl.go.jp](mailto:lecture@ndl.go.jp)までお送りください。

■申込み締切

　平成30年2月21日（水）17時

（先着順で定員250名となり次第、受付を終了します。）

■問合せ先

国立国会図書館　総務部支部図書館・協力課協力係

電話：03-3581-2331　メールアドレス：[lecture@ndl.go.jp](mailto:lecture@ndl.go.jp)

★-------------------------------------------------------------------☆

　日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

　　　　　　 　　　アカウントは、@scj\_info　です。

　　　　　　 　日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

<http://twitter.com/scj_info>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

　　　　　　 学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

=======================================================================

　日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等へ

の転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読み

いただけるようにお取り計らいください。

【本メールに関するお問い合わせ】

　本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

　本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますの

で、そちらからお願いいたします。

=======================================================================

　発行：日本学術会議事務局　<http://www.scj.go.jp/>

　　　 　〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34